

攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業
(うち産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立)
「省力型樹形を基盤とする果樹の省力・軽労型生産技術体系の実証」
リンゴのトールスピンドルシステムにおける省力・軽労化現地見学会

1. 日時 9月7日(月) 13:00~14:30

2. 場所 リンゴトールスピンドルシステム現地実証圃場(永原志朗氏圃場)
長野県塩尻市広丘高出

3. 主催 果樹省力・軽労化コンソーシアム

4. 日程

12:20 JR 塩尻駅西口集合(バス利用者)
12:30 JR 塩尻駅出発
13:00 現地実証圃場(塩尻市広丘高出)集合
(車でお越しの方は周辺駐車場を利用)
13:00~14:30 現地実証圃場視察及び意見交換
○開会・挨拶
○栽培概要及び研究内容説明
①現地実証圃場の栽培概要(園主)
②高機動高所作業台車の利用による作業の省力化
③新型摘果ハサミの省力効果
④トールスピンドルシステムにおける摘花剤・摘果剤の効果
⑤トールスピンドルシステムにおける収量性と作業時間
○意見交換
14:30 現地見学会終了
15:00 JR 塩尻駅到着(バス利用者)

5. 参集範囲

生産者、生産者団体、行政・普及組織、研究機関、その他本事業に関心を持つ方

6. 定員

100名(先着順)

7. 参加費 無料

8. 参加申し込み

参加申込書により、平成27年8月21日(金)までに事務局宛てお申し込みください。同一機関からのお申込は5名以内とさせていただきます。

9. 事務局

農研機構果樹研究所 栽培・流通利用研究領域長 別所英男
(TEL: 029-838-6461, FAX: 029-838-6440, e-mail: siojiri@ml.affrc.go.jp)

10. 備考

1) アクセス

現地実証圃場へは直接、車を乗り入れることができません。自家用車の方は乗り合わせにより、周辺駐車場をご利用下さい。

2) 予算

攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業（うち産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立）

3) 果樹省力・軽労化コンソーシアムについて

攻めの農林水産業の実現に向けて革新的技術を実用化し、展開するために結成したコンソーシアムです。革新的技術の現地実証を通じて果樹の省力・軽労化を可能とする技術体系の確立を目指しています。

代表機関	農研機構果樹研究所
構成員	農研機構果樹研究所 群馬県農業技術センター 神奈川県農業技術センター 長野県果樹試験場 長野県南信農業試験場 新潟県農業総合研究所園芸研究センター 広島県立総合技術研究所農業技術センター 福岡県農林業総合試験場 全国農業協同組合連合会長野県本部 JA 長野県営農センター
実証協力	群馬県西部農業事務所 新潟県農林水産部経営普及課 福岡県朝倉農林事務所朝倉普及指導センター